

<b>科目名： 小児看護学援助論</b> ( Pediatric Nursing Assistance Theory) 履修年次/時期：2 年次 前期                      授業形態：講義 担当教員：真田英子（実務経験あり）		必 2 単位
学修目的	主要な小児の疾患の病態と治療や小児によくみられる症状について理解し、健康障害を持つ子どもとその家族の療養生活を支える基礎的な知識を学修する。  DP2およびCP3に関連する。      科目 No. KNz-218	
到達目標	1. 健康障害や入院が小児や家族に与える影響が説明できる。 2. 発達段階による病気や治療に対する理解の特徴を述べるができる。 3. 小児期特有の疾患の病態と治療および小児によくみられる症状が説明できる。 4. 健康障害によりさまざまな状況にある子どもと家族に必要な援助の方法について述べるができる。 5. 子どもの発達や社会環境に関連した健康問題と支援方法を述べるができる。	
授業概要	子どもと家族を取り巻く社会環境や発達に関連した健康問題、小児期特有の疾患や主要症状について学習し、さまざまな状況にある子どもと家族を支援するために必要な知識を学ぶ。	
評価方法	定期試験（筆記）90% 授業内課題 10% 試験に対するフィードバックは掲示で行う。	
予習・ 復習時間	【予習】1 時間 【復習】1 時間	
教科書	系統看護学講座 小児看護学① 小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 小児看護学② 小児臨床看護各論 医学書院 新訂版 写真でわかる小児看護技術アドバンス 医学書院	
参考書	授業中に適宜紹介します。	
オフィス- 連絡先	真田 毎週金曜日 16-17 時 ※この時間以外でも対応しますが、実習で不在のことがあるので、必ずアポイントメントをとってください。 直接研究室またはメールでお願いします。  真田英子（3号館3階研究室） <a href="mailto:sanada@kdu.ac.jp">sanada@kdu.ac.jp</a>	